

ほくぶNNだより

内容	頁
下真山地区でカボチャが収穫 されました！	2
自動草刈機実演研修会が開 催されました！	3
令和5年度小牛田農林高等学 校農業農村整備事業学習会 を開催しました！	4～ 5
月崎・清水地区、小野田東部 地区の測量設計業務確認会 議が開催されました！	6
勿龍(はねいゅう)地区	7
インターンシップ生を受入れま した！	8



大崎市岩出山でカボチャが収穫されました！



～下真山地区の紹介～

▶下真山地区(北側)



◀下真山地区(南側)



大崎市岩出山の中山間地域に位置する下真山地区は、令和6年度から農地整備事業の実施を予定している地区です。来年度の実施に向けて、当部では令和3年度から令和5年度にかけてその計画作成や調整を行っています。

上記の写真を見ると、区画が小さく不整形なことがわかります。また、この地区では排水不良も農家の方々をたびたび悩ませてきました。これらの様々な問題により、非効率な農業が課題となっています。

来年度から実施予定の事業では、区画整理や暗渠排水（水はけを良くする工事）などを行い、**農作業の効率化**はもちろん、**田んぼの汎用化**を可能とするため、**稲作だけでなく、高収益を見込める作物を栽培**することができます。その作物の1つが今回収穫の様子を取材したカボチャです。今回取材に対応いただいた農家の方々は、整備後の下真山地区でカボチャの作付面積を拡大する予定です。

～カボチャ収穫の様子～



8月4日に、下真山地区周辺でカボチャの収穫が行われました。

このカボチャの特徴は、糖度を計り、基準値を超えたもののみを出荷するため、濃い甘みがあることです。買う人に「どれを手にとっても間違いなく美味しい！」と思ってもらえるものを作っています。

カボチャは、日光を浴びることによって傷むため、日焼けをしないようにカバーをかけることや、早朝に収穫するといった細かな気遣いが必要です。今年は日差しが強いものの、カボチャの生育状態は良好とのことでした。

本日収穫したカボチャは1ヶ月～2ヶ月追熟させるため9～10月が食べごろだそうです！

自動草刈機実演研修会が開催されました！

7月20日に、宮城県農政部、宮城県多面的機能支払推進協議会及び当部の共催により「令和5年度第1回農作業事故防止に向けた自動草刈機実演研修会」が開催され、約70名が参加しました。

県内の中山間地域では、急で長い法面（のりめん）が多いことや作業者の高齢化などによって、草刈作業中の事故がたびたび発生しています。

このため、研修会は、草刈時における安全性の確保及び作業の効率化を図るため、自動斜面用草刈機などの導入による草刈作業の省力化や、作業中の安全管理の意識啓発と知識習得を目的として行われました。



協力企業5社が、それぞれ草刈機の説明と実演を行いました。法面に強いもの、前後どちらにも草刈機能があるもの、音が静かなものなど、メーカーによって、特徴が大きく異なっていました。それぞれの草刈機が作業者の用途や必要な場面などに幅広く対応できるものでした。

草刈前



草刈後



今後、自動草刈機のさらなる活用によって無事故化や作業時間短縮が大いに期待されます！

令和5年度小牛田農林高等学校

農業農村整備事業学習会を開催しました！

7月11日に、小牛田農林高等学校農業技術科農業土木コースの1年生34名を対象に、国営造成施設などを見学する学習会を開催しました。

この学習会は、農業土木コースで学ぶ高校生に農業農村整備事業や地域の農業への理解を深め、今後の進路選択や学校での学習に役立ててもらうため、平成18年度から毎年開催しているものです。

START!!

ニツ石ダム

農業用水の供給
を担うダム



管理棟でダムの構造や種類についての説明を、県大崎地方ダム総合事務所の職員から受けました。その後、監査廊の見学を行いました。生徒の皆さんからは、涼しい、距離が長いなど様々な反応がありました。また、普段は入ることのできない場所のため、貴重な経験を存分に楽しんでいる様子でした。

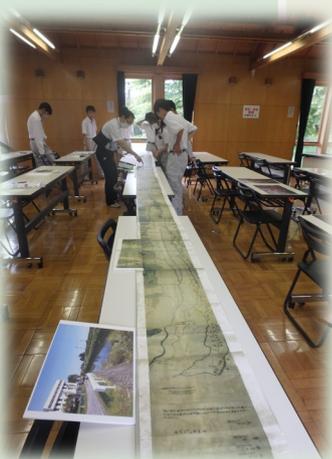
色麻町農業伝習館



世界農業遺産「大崎耕土」の巧みな水管理を支えてきた地域の自治組織「契約講」について、色麻町社会教育課の職員から説明がありました。

また、江戸時代に造成され、現在も利用されている原堰や蟬堰からの水の流れや居久根ができた背景、居久根がもたらす恩恵などについて、大崎市世界農業遺産未来戦略室の職員から説明がありました。

資料を見ながら、真剣に話を聞く様子が印象的でした。



大崎地域水管理センター

大崎地域水管理センターの役割や「水管理システム」について大崎地域水管理協議会の職員から説明がありました。システムについてだけでなく、仕事の大変さについて積極的に質問していました。



鳴瀬川から農業用水を安定的に確保する

桑折江頭首工



まず、操作室にて、桑折江頭首工の概要や役割について、国土交通省東北地方整備局北上川下流河川事務所鹿島台出張所の職員から説明がありました。



管理棟で説明を聞いたのちに、巻上機のある上屋を見学しました。巻上機の重さや、仕事のやりがいについての質問が多く出ました。こちらも普段は入ることのできない場所のため、生徒の皆さんは、興味深そうに見学していました。

GOAL!!

アンケートによると・・・

農業土木についてさらに学びたい。



進路選択の幅が広がった！

との声がたくさんありました！

この学習会が生徒の皆さんにとって、今後の学習や進路選択の一助となれば幸いです。

月崎・清水地区、小野田東部地区の 測量設計業務確認会議が開催されました！

7月21日に、当部にて今年度から「月崎・清水、小野田東部地区測量設計業務確認会議」が開催されました。

この会議では、農地整備事業の工事の設計方針、設計条件などを発注者及び受注者が一同に会して確認を行い、注文内容の理解度を深めることによって、業務の円滑な進捗と成果物の品質確保を図ることを目的としています。各地区について、以下のことが確認されます。

確認事項

- ①設計条件、前提条件
- ②業務計画の妥当性
- ③業務工程(スケジュール)
- ④設計変更内容
- ⑤事業間関連、資材選定チェックや
コスト縮減、環境調和配慮の実施
など

月崎・清水地区の
会議の様子▶



小野田東部地区の
会議の様子▶

今後は、現地確認を行い、必要となる場合には土質調査などの追加調査を実施し、引き続き円滑な業務遂行に努めていきます。



▲月崎・清水地区

▼小野田東部地区



勿龍(はねいゅう)地区

8月22日に、農用地面積73.4haで平成30年度から農地整備事業が行われている勿龍地区にて、工事の成果を確認するためにドローンを用いた航空写真の撮影を行いました。

勿龍(はねりゅう)地区は、大崎市鹿島台の南東に位置する鳴瀬川流域の低平地に広がる農業地帯です。この地区では、これまで排水不良や農道が狭いことによる生産性の低下や長時間の農作業などが課題とされてきました。現在、区画整理工事や暗渠排水工事(水はけを良くする工事)を行っており、工事が完成した区域では、区画が大きくなり、道路も広くなったため、農作業の効率化が期待されます。



▲上空から撮影した勿龍地区の様子

勿龍地区(R5.8.22撮影)

工事を終えた区域では、転作が可能となり、大豆や青ねぎを栽培しています。工事によって、水はけがよくなり、水稲だけでなく、野菜も栽培することができます。

写真のとおり、大規模な範囲で大豆が栽培されていることが分かります。大豆の緑色と水稲の黄緑色が美しいですね。



▲青ねぎ栽培の様子

インターンシップ生を受入れました！

8月28日から9月1日の5日間に、当部にて宮城大学及び岩手大学からのインターンシップ生2名を受入れました。期間中は、農業農村整備事業の概要などについて当部職員による講義を行いました。また、座学だけでなく、事業実施中の地区や土地改良施設についての現地研修もあり、盛りだくさんの内容でした。



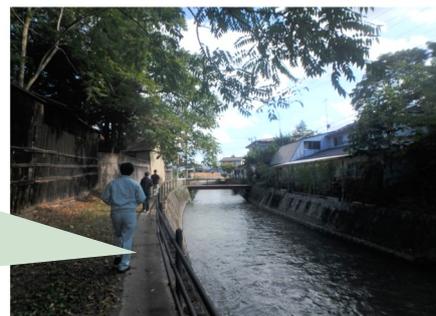
～農地防災事業 敷玉地区の現地研修～

担当職員から、事業計画の進め方についての説明をした後、現在の堰の状況を見学し、具体的な事業計画について理解を深めていました。

～世界農業遺産大崎耕土

「巧みな水管理システム」内川の現地研修～

内川の水の流れに沿って、内川の歴史や地域に根差した存在であることを感じながら見学を行いました。



成果発表会では、インターンシップ生から、「今後の進路選択において有益な体験となった」や「実際に現場に行き、農業水利施設を見ることで、大学の座学で学んでいることがどのように活かされているかイメージできた」といった声がありました。

本インターンシップが、今後の進路選択の一助になれば幸いです！

宮城県北部地方振興事務所農業農村整備部

〒989-6117 宮城県大崎市古川旭4丁目1番1号(宮城県大崎合同庁舎4階)

TEL:0229-91-0724

FAX:0229-23-5014

ホームページ<<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/nh-sgsin-ns/>>

大崎地域観光PR Facebook「アイラブオオサキ」<https://m.facebook.com/loveosaki?_rdr>

Instagram「東北のへそ」<https://www.instagram.com/tohoku_hesostagram/>

Instagram「よきたみやぎ」<<https://www.instagram.com/yoshikitamiyagi/>>

